職務経歴書 2025.05.10





## huyuit1909

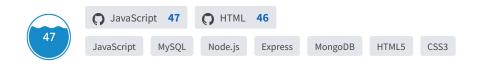
年齢:29歳 居住地:東京都 勤務先:ARENT株式会社

直近の開発実績:新規プロジェクトの起案 - 新しいアイデアを生み出し、具体的な提案書を作成タスク優先度とロードマップの設定

- リソースの最適化を図り、効率的に進めるプロジェクト進捗管理 - チーム全体の進捗状況を確認し、適切なサポートを提供各種設計の作成と開発依頼 - 必要な設計書を整え、開発プロセスをスムーズに関係部署との調整 - クライアントや他部署とのコミュニケーションを通じて合意形成開発サポート - 技術的な課題の解決をサポート

#### スキル

※数字はFindy社がGitHubアカウントのオープンデータを活用して算出したスキル偏差値



### エンジニア職種

QAエンジニア:~1年 システムエンジニア:5~10年 その他:3~5年

## マネジメント職種

プロダクトマネージャー:3~5年 プロジェクトマネージャー:5~10年

## 人物像

## 仕事に求めるもの

自社サービスの開発 変化の早い業界・職場 これまでにない挑戦

### 強み

最後までやり抜く責任感 グローバルな環境への適応 柔軟な思考や対応 ロジカルさや問題解決能力

#### 興味分野

Web テスト 業務システム 新規事業・新サービス 上流工程・要件定義 サービスの仕様策定・設計 海外・グローバル アジャイル開発

マネジメント

## 株式会社MADLAB

<u>大手小売業のスーパーマーケット向けSalesforce開発プロジェクト (2024年12月  $\sim$  現職)</u>

2024年12月 ~ 現職

職種	その他
マネジメント職種	プロジェクトマネージャー
プロジェクト概要	大手小売業のスーパーマーケット向けSalesforce開発プロジェクト
チーム規模	10-50人
役割	マネージャー
利用技術	MySQL, BigQuery, AWS Lambda, Salesforce
プロジェクト詳細・担当業務・実績	<ul> <li>業務内容: <ul> <li>複数役割の兼任:</li> <li>Delivery Managerとしてプロジェクト全体の進行管理を担当。</li> <li>プロジェクト管理のためのメトリクスを作成し、運用する</li> <li>プロジェクトの予算およびリソースの管理を担当。</li> <li>BrSEおよびProject Managerとして、要件定義、分析、進捗管理を実施。</li> <li>Workatoを使用したデータ連携ロジック構築: <ul> <li>Salesforceとのデータのエクスポート/インポートロジックを開発し、エンドユーザーが発注管理、販売計画管理、予算管理をより効率的に行えるよう</li> </ul> </li> <li>PSalesforce機能の開発: <ul> <li>検索画面、承認画面、データ可視化のためのダッシュボードなど</li> </ul> </li> <li>ペンダー間の調整: <ul> <li>クライアント側の各ベンダー間の調整役として、プロジェクト全体をファシリテート。</li> </ul> </li> <li>要件定義の作成: <ul> <li>ユーザーからの要望を受け、機能単位で調査・分析を行い、要件定義書を作成して開発チームに共有。</li> </ul> </li> <li>UATの実施と品質管理: <ul> <li>ユーザー受け入れテスト(UAT)の計画・実施・管理を担当し、プロジェクト全体の品質を管理。</li> </ul> </li> <li>タスク・進捗管理: <ul> <li>Backlogを使用してチケットを管理し、進捗状況のレポートを作成。</li> <li>進捗報告会のホストなど</li> </ul> </li> </ul></li></ul>

## 職歴2

## ARENT株式会社

正社員 2023年04月~2024年12月

# 自動設計支援 (2023年04月 ~ 2024年12月)

職種	
マネジメント職種	プロジェクトマネージャー
プロジェクト概要	自動設計支援
チーム規模	10-50人
役割	リーダー
利用技術	C#, GitHub
プロジェクト詳細・担当 業務・実績	<ul> <li>プロジェクト開始前(提案フェーズの場合):</li> <li>新規プロジェクトの起案: 新しいアイデアや業界のトレンドを基に、詳細なプロジェクト提案書を作成。</li> <li>現行システムの調査・ユーザヒーリングの実施</li> <li>ワイヤーフレーム作成</li> <li>要件定義書の作成</li> <li>タスク優先度とロードマップの設定:</li> <li>お客様の温度感にに合わせて</li> <li>リソースの最適化を図り、優先順位を付けたタスクリストを作成。</li> <li>プロジェクト開始後:</li> <li>各種設計の作成と開発依頼: 基本設計書、詳細設計書の作成と開発依頼。</li> <li>プロジェクト進捗管理:</li> <li>JiraとBacklogなどタスク進捗とリソース状況を確認し、進捗レポートを作成。</li> <li>開発サポート: 技術的課題の解決やサポートドキュメントの作成。</li> </ul>

## 株式会社マネーフォワード

正社員 2021年04月 ~ 2023年03月

## SaaSの固定資産管理システムの開発 (2021年04月 ~ 2023年04月)

SddSの自た員性官珪ンステムの開発 (2021年04月 ~ 2023年04月)		
職種	システムエンジニア	
マネジメント職種	プロダクトマネージャー	
プロジェクト概要	SaaSの固定資産管理システムの開発	
チーム規模	10-50人	
役割	マネージャー	
利用技術	Go, MySQL, AWS, AWS Lambda, Next.js	
プロジェクト詳細・担当業務・実績	<ul> <li>★規開発機能の業務内容を理解してデザイナーと相談して仕様を決める。</li> <li>・ 税務、法律上、会計上の内容を理解して、機能に落とし込む。</li> <li>・ 切じと以など考慮しながら、機能化する。</li> <li>・ ブロダクトマーケティング側と相談して決めていた内容をベースに開発観点を考慮しながらUser Storyを起票する。</li> <li>・ プロダクトマーケティング側と相談して決めていた内容をベースに開発観点を考慮しながらUser Storyを起票する。</li> <li>・ システムの保守的の観点で、新規機能開発ブランの策定だけではなくリファクタリングブランを作成する。</li> <li>・ 機能を実装する際に発生可ケースやシナリオなどをリストアップし、その内容を開発チームと共有することで、技術的な問題を発見し、最も合理的な解決策を見出すことができる。</li> <li>・ プロダクトチームメンバの業務知識を向上するために、業務知識のシェアリング会などを行う。Product Road Mapを策定する。</li> <li>・ ユーザーからのフィードバックやニーズをもとに、ロードマップを適宜調整する。</li> <li>・ エーザーからのフィードバックやニーズをもとに、ロードマップを適宜調整する。</li> <li>・ ビジネスチームが閉発チームの苦労を理解することを支援する。</li> <li>・ セールスチーム開発と、売上高(リース率、アボ率、受注率など)やマーケティング率を向上させる。</li> <li>・ RPAツールを使って、繰り返し仕事と簡単な受け入れテストなど自動化する。</li> <li>〈間発チーム側〉</li> <li>・ 進捗管理。スクラムの観点で、ディリMTGなど進行。キャパシティとベロシティなどを管理・フォロー・ブロッカーの検出と除去・認識組齢、コミュニケーション不足、コンフリクトなどチームの開発ベロシティを落とすプロッカーの検出と除去・認識組齢、コミュニケーション不足、コンフリクトなどチームの開発・アリカーの検出と除去・影別識を開発チームにトレーニング。日本語かつ日本市場向けの製品開発のため、業務知識を開発チームにトレーニングすることで、開発チームでもOneTeamとして進めるようにプロダクトへの関心感を高めていく。</li> <li>・ 開発チームへの仕様の展開。</li> <li>・ 受け入れテストケース作成と実施。</li> <li>・ 日本とベトナムの間でのチームのコミュニーケーションとチームワークの開発。・アジャイルとスクラムのルールをトレーニングを確保する責任を持つ。でジャイル組点で見積もり方法を開発チームにトレーニング。変更に柔軟的に対応できるようにトレーニング。変更に柔軟的に対応できるようにトレーニング・スクラムイベントのホスト。</li> </ul>	

## 職歴4

## 株式会社FPTソフトウェア

正社員 2018年04月 ~ 2021年04月

## ERPシステム開発 (2019年04月 ~ 2021年04月)

職種	システムエンジニア
マネジメント職種	スクラムマスター
プロジェクト概要	ERPシステム開発
チーム規模	1-10人
役割	メンバー
利用技術	MySQL, SAP
プロジェクト詳細・担当 業務・実績	<ul> <li>・顧客と協力して、プロジェクトの要件を受け取り、最終化する。</li> <li>・要求を開発チームに伝え、3者間で議論し、合意を得る。</li> <li>・プロジェクト実施に必要なタイムライン、チャート、ドキュメントシステムの構築。</li> <li>・設計書、Q&amp;A、テスト仕様書、提案書などのITドキュメントを翻訳するタスクを担当。</li> <li>・設計書とQ&amp;Aを翻訳しているときに、自分の観点で不明点などがあったら、それらを洗い出してチームと事前に共有して、必要に応じて客様と確認する。</li> <li>・定例会議Q&amp;Aや問題解決のための会議、キックオフミーティングなどの通訳タスク担いました。会議中に困られないように会議内容</li> </ul>

### プロジェクトの開発プロセス管理主任 (2018年04月 ~ 2018年04月)

職種	QAエンジニア
マネジメント職種	スクラムマスター
プロジェクト概要	プロジェクトの開発プロセス管理主任
チーム規模	1-10人
役割	メンバー
利用技術	Angular, SQL, ASP.NET
プロジェクト詳細・担当 業務・実績	<ul> <li>プロジェクトマネージャーや他のチームメンバーと密接に協力し、ソフトウェア/IT/サービスプロジェクトにおけるプロセス・製品検証、測定・分析、プロセス開発・管理を行う。</li> <li>・既存のプロセスや手法を考慮し、製品開発およびプロセス計画におけるソフトウェア品質保証計画を定義する。</li> <li>・ソフトウェア開発におけるプロセス、手法、ツールが既存の範囲内で使用されていることを確認する。プロジェクトに沿った品質目標を定義し、モニタリングする。</li> <li>・プロセスレビューとワークプロダクトレビューを実施し、会社の標準プロセス、テンプレートとの整合性を確認する。</li> <li>・品質状況報告書を作成し、それぞれの管理レベルに開発状況を報告する。</li> <li>・エスカレーションプロセスに従って、開発プロジェクトチームが解決できないソフトウェア品質に関する問題をエスカレーションする。</li> <li>・プロセスアセスメントとプロセス監査の準備と参加。</li> <li>・見積もり段階で、顧客の品質要求に基づいてリスクアセスメントを実施する。</li> <li>・ソフトウェア開発プロジェクトにおいて、新しい顧客要件に対応するために、プロジェクト固有のプロセスの最適化を準備し、新しい要件をフィードバックする。</li> </ul>

#### 学歴

学校名	大手前大学
学部学科・専攻	現代社会学科(通信制)
区分	卒業
年月	年月
研究内容・実績等	

### 自己PR

#### ■ 職務要約

7年のIT分野の経験を持つITプロフェッショナルであり、多くのプロジェクトに従事し、チームをリードしてきました。最初の3年間は、ベトナムの大手アウトソーシング会社、FPTソフトウェアで働き、大規模なプロジェクト管理スキルを磨きました。日本語能力を活かして多くの新規プロジェクトを成功に導き、約束通りの製品をリリースすることができました。その後、自社開発を行うマネーフォワードでプロダクトマネージャーに昇格し、アジャイルスクラムのフレームワークを活用して、製品開発に大きく貢献しました。特に、複雑な課題の迅速な解決や、プロジェクトリスクの予測と対応策の策定において高い評価を受けています。 異文化のチームと連携しながら、様々なプロジェクトモデルやフレームワークにも柔軟に対応できる能力があり、最新技術やトレンドを学び続ける姿勢を持っています。

### ■個人開発プロジェクト(一人で進行中)

• Alを活用した日本語学習プラットフォーム https://japassist.tech/

背景: AI技術を活用し、ユーザーが日本語のライティングスキルを向上させ、新しい語彙を学び、自身の語彙を効果的に管理できるプラットフォームを構築します。

## 主な機能:

- 1. 日本語ライティング支援:
  - a. ユーザーが日本語の文章や文書を作成し、AIが自然な表現になるように修正をサポート。
  - b. 修正内容に対する詳細な説明と、より良い表現を学ぶためのアドバイスを提供。
  - c. ユーザーがAIに頼るだけでなく、自ら学び改善できるよう導く。
- 2. 語彙学習:
  - a. 一般的な辞書以上の詳細な情報を提供:
    - i. 単語の意味。
    - ii. 実際の例文。
    - iii. よく使われる文脈や状況。
    - iv. 効果的に記憶するためのコツやイメージ。

#### 3. 語彙の管理・復習:

- a. ユーザーが学びたい単語を保存し、個別の学習リストを作成可能。
- b. 単語の習熟度に応じてステータスを設定(例:「未学習」「学習中」「記憶済み」)。
- c. 学習進捗を可視化し、復習機能を活用して効率的に習得。

#### 開発の方向性:

- ・個別最適化: ユーザーのレベルや目的に応じて、AIが学習内容をカスタマイズ。
- ・直感的なUI: シンプルで使いやすいデザインを採用し、幅広いユーザーに対応。
- ・能動的な学習体験:AIのサポートを通じて、ユーザーが自律的に学び成長する環境を提供。

このプラットフォームは、日本語学習者にとって、スキルアップと効率的な学習を支援する新たな学びの場を提供します。

#### ■自己PR

- •顧客の求めるものを的確に言語化を行い、プロジェクトに組み込んでいく折衝力のある
- •機能実装の取捨選択を適切に判断し、決められた予算での制作に導くことのできる
- リモート勤務が中心のため、セルフマネジメントができる方
- タフな状況においても、状況をリカバリーして案件に安定をもたらすことのできる経験豊富
- ・ITに疎いクライアントと円滑なコミュニケーションが取れる

#### ■活かせる経験・知識・スキル

- ベトナム語(ネイティブ)
- 日本語 (上級N1)
- 英語 (中級TOEIC700)
- 基本情報技術者試験の資格
- •日本語能力試験のN1レベルの資格
- 英語検定試験のTOEICの700点
- Google Management Certification

### この先やってみたいこと

私のIT業界での7年間の経験では、BA、PL、PMとして様々なプロジェクトに関わってきましたが、技術的なスキル、特にコーディング力にまだ課題を感じています。基本情報技術者試験に合格していますが、実務でコーディングに触れる機会が少なかったためです。今後は、マネジメント経験を活かしながら、コーディングスキルを高め、より技術的な面で貢献できるようにしたいと考えています。

#### 英語力

レベル:ビジネス会話レベル TOEIC:700点 2019年

## 資格情報

- 基本情報技術者試験 2024年
- 情報セキュリティマネジメント試験 2025年